

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2014.7.5 No. 200 連絡先 FAX 042-555-1911



## 集団的自衛権行使容認は「戦争する国」への歴史的暴挙

安倍政権は、7月1日、集団的自衛権行使容認に向けた閣議決定をしました。戦争の放棄、戦力不保持、交戦権否認をうたった憲法9条を踏みにじり、日本を「戦争する国」に向かわせるものです。他国を攻撃すれば、日本も攻撃されます。自衛隊が人を殺し殺される軍隊に変質し、横田基地はじめ日本にある基地も攻撃を受けるでしょう。閣議決定の撤回を求めます。

## 横田基地 CV22オスプレイ配備断念を！ 防衛省に要請



2013年7月末、カーライル米太平洋軍司令官が、空軍仕様のCV22オスプレイの配備先として嘉手納基地か横田基地かを日米で検討しているとの発言があり、日本側は否定していました。

このことについて横田基地の撤去を求める西多摩の会は、日本共産党の笠井亮衆院議員とともに6月12日、防衛省に説明を求め、日本への配備を断念するよう求めました。

防衛省側はCV22オスプレイの配備計画について「外交チャンネルを通じて配備計画は（現時点では）ないことを確認した」と回答しました。

CV22オスプレイの「配備計画はない」と言っているとき、CV22オスプレイに空中給油する嘉手納基地の特殊戦機MC130Pが、6月2日から20日以上横田基地にいました。→



## 普天間基地のKC130空中給油機（15機）7月8日から岩国移転開始

政府は、米海兵隊普天間基地に配備されているKC130空中給油機（15機）を、7月8日から海兵隊米軍岩国基地へ移転を開始し、8月31日までに完了する見通しを明らかにしました。KC130部隊の移転に伴い、岩国基地に完成したKC130の格納庫や家族住宅などの施設を米政府に提供するそうです。岩国基地への移転は沖縄の負担軽減策といわれていますが、宜野湾市民からは「本当に負担軽減につながるのか」と疑問の声が上がっています。



KC130が岩国に配備されたら、沖縄より横田の方がずっと近い。横田基地でのKC130の訓練が懸念されます。さらにKC130はMV22オスプレイに空中給油する飛行機なので、横田基地にMV22オスプレイが飛来し訓練する危険もあります。危険の拡大ではなく、米軍基地こそなくさなければなりません。



7月20日の横田座り込みにご参加を！（写真は6月15日）



## 渡邊さん 熊本、人吉市の平和行進 元気です

二日前の土砂降りの雨とうって変わり、今朝は晴天です。朝 8 時 30 分、実行委員 3 名が宿に迎えに来てくれました。これから人吉市での平和行進です。

八代駅前から人吉市まで 40 数キロ、トンネルを 21 個通過、一番長いのでは 6.2 キロ、球磨川に架かる橋を渡り、人吉城跡隣の公園に 9 時半に到着しました。集会が始まるまで城跡をみて廻る、石垣が凄い。

10 時頃から集会が始まり、報告の中で、人吉「お城まつり」に平和行進実行委員会と新婦人が初めて市担当者に原爆パネル展をするため出店を依頼、すぐ OK となり、ブースを 1 張り受ける。ところが隣のブースには自衛隊のテントが、最初はみんなびくびく、自衛隊は子どもたちに自衛隊の制服を着させ写真を撮って配布するなど、かなり人気だったそうです。

負けるものかとパネル展の呼び込みを行い、核廃絶アピール署名に積極的に取り組み、二日間で 466 筆、カンパも数千円集まったとの報告を聞いて、戦争と平和とのたたかいが隣合わせで行われたのだな、と思いました。

また人吉市と郡部エリア約 10 万人の人口に対し、アピール署名が 1 万 2 千筆超、12%になったとの報告もされました。

集会は 50 数名が参加、行進旗と子どもを先頭に市内を約 1 時間かけ、途中右翼の大型街宣車からボリュームをあげて暴言を吐く妨害が度々ありましたが、参加者は市民やドライバーにアピールしながら最後まで元気に行進しました。先頭を歩いてくれた子どもの顔は汗で濡れているのが印象的でした。握手をして別れました。沖縄をスタートしてから 29 日、熊本をこれから 10 日間行進をして福岡です。

## 自衛隊、環太平洋合同演習(リムパック)2014に参加

リムパック(環太平洋合同演習)はアメリカ海軍主催によるハワイの周辺海域で実施される軍事演習です。リムパックは 1971 年に始まり、海自の参加は 80 年が最初。当時は「集団的自衛権行使が前提だ」として国会などで問題になりました。海上自衛隊は、6 月 26 日から 8 月 1 日の日程で開催されるリムパック 2014 に、イージス艦「きりしま」、ヘリコプター搭載型護衛艦「いせ」の艦艇 2 隻と、P3C 哨戒機 3 機、隊員約 740 人を派遣すると発表しています。

## 嘉手納基地の航空機運用 4 万 7078 回 沖縄防衛局調査結果を発表

2013 年度の 1 年間に、米軍嘉手納基地で航空機が離着陸やタッチ・アンド・ゴーなどを実施した回数は 4 万 7078 回、1 日平均 129 回に上り、過去 4 年間で最多だったことが分かりました。

内訳は、常駐機が 3 万 4684 回、外来機が 1 万 2342 回、判別困難な航空機が 52 回。

運用形態別では、離陸 1 万 5247 回、着陸 1 万 3892 回、タッチ・アンド・ゴー 7843 回、通過 3209 回、旋回 6887 回だったそうです。5 月 30 日沖縄防衛局が目視調査の結果を発表したものです。

北関東防衛局にも、横田基地の航空機運用回数を調査してもらいましょう。

## 第 374 空輸航空団の司令官交代 ダグラス・デラメター大佐に

6 月 26 日、第 374 空輸航空団(374AW)の司令官交代式が横田基地で行われました。2 年間就いていたマーク・オーガスト大佐(Col. Mark August)から、ダグラス・デラメター大佐(Col. Douglas DeLaMater)への交代です。第 374 空輸航空団は米軍横田基地を管理しています。